

平成 29 年度 乳用牛群飼養管理技術向上対策事業に係る  
飼養効率等の活用による飼養管理改善のための飼養管理技術向上研修会 開催要領

## 1. 目的

酪農家戸数の急激な減少と飼料価格の高止まりから、生乳生産量が減退し、慢性的な生乳不足となっており、酪農における喫緊の課題となっている。このことから、飼養効率を最大限に高め、生乳生産量を効率的に増大させることが求められている。ベストパフォーマンスを実現している牛群は、健康で長命連産性にも優れた牛群であり、飼養効率も高い。

そこで本事業において、地域の指導的立場による畜産技術者等に対して、飼養効率等の活用による飼養管理改善のための飼養管理技術向上研修会を開催する。

## 2. 検定員研修会

### 【岩手会場】

#### (1) 開催期日

平成 30 年 2 月 1 日 (木) 9 : 30 ~ 16 : 00

#### (2) 開催場所

アピオ (岩手産業文化センター)

〒020-0605 岩手県滝沢市砂込 389-20

TEL : 019-688-2000 FAX : 019-688-2002

#### (3) 研修日程

時間	研修内容及び講師所属氏名
9:30~	開講式
9:40~11:30 ( 1h50m )	飼料効率を高める牛群検定成績表の活用について 一般社団法人家畜改良事業団
11:30~12:15 ( 45m )	岡山県内における牛群検定を用いた指導事例 一般社団法人家畜改良事業団
12:15~13:00	昼食
13:00~14:50 ( 1h50m )	子牛の生産管理について 酪農学園大学 獣医学群獣医学類 生産動物医療学分野 教授 小岩 政照 氏
15:00~16:00 ( 60m )	子牛生産状況について 一般社団法人家畜改良事業団
16:00~	閉講式 (アンケート)

(注) 諸事情により、研修内容及び時間を変更する場合があります。

### **3. 受講対象者の範囲**

検定員をはじめとする事務局担当者や指導員等及び熱意のある検定農家

### **4. 参加費**

無料。但し、旅費・宿泊費及び飲食費は各自負担

### **5. 受講者数**

定員 50名程度（希望者多数の場合は、協議します）

### **6. 申込締切**

平成29年12月20日（水）